

5月に改訂された米国産業用機械の電気規格 NFPA79-2015 版 解説セミナー参加者募集のご案内

来る12月5日(金)13:00より、2014年5月に改訂されたNFPA79-2015版の標記解説セミナーを下記プログラムの内容で開催致します。参加ご希望の方は以下の応募方法により弊社 email アドレス宛にてご応募下さい。

去る8月29日に開催された標記解説セミナーに都合等にて参加できなかった皆様方の御要望に応え準備致しました。内容は北米向けの電気制御盤を設計されている方や国内でNFPA79の検査等に関わる方々に対し、機械装置の現地据付時に検査官(AHJ)が注目する重要なポイントを知っていただくため、また米国で開催されたNFPA79とUL508Aの説明会に参加した時の情報を含めて解説いたします。

なお、NFPA79 16.4.1項では機械装置に要求される定格銘板にはSCCR値の表示が規定されています。このSCCR値の決定法について、米国イリノイ州のUL本社で指導された方法を紹介いたします。また、米国の機械安全規格ANSI B11.0-2011版を参考に、ANSI B11.TR3に従うリスクマトリクスによるリスクレベルの決定と、そのリスクレベルに適用される安全関連回路の制御システムANSI B11.TR6を参考に設計法を解説致します。是非ともこの機会にご参加下さい。

記

プログラム

午後

12:30 NFPA79-2015 版 解説セミナーの受付 (参加費有料)

13:00 解説セミナーの開始

15:00 休憩 10分間

15:10 解説セミナー続き、質疑応答

17:00 終了



【午後の北米向け産業用機械の電気規格の重要ポイント】

- ◆ NFPA79とUL508AおよびIEC/EN60204-1との関係
- ◆ 装置接地回路の構成による感電に対する保護の確認について
- ◆ 機械装置の主電源開閉器(又は過電流保護機器)の設置と電線サイズ
- ◆ 短絡・地絡事故に対する保護の確認について
- ◆ フィーダ回路と分岐回路の過電流保護機器の設置と電線サイズ
- ◆ 絶縁トランス(動力回路と制御回路電源用)の設置と保護の確認について
- ◆ 制御回路の誤作動に対する保護の確認について
- ◆ 停止カテゴリと非常停止(ESTOP, EMO)の設置について
- ◆ SCCR値の決定と定格銘板の表示について
- ◆ 安全関連回路の設計法について

以上

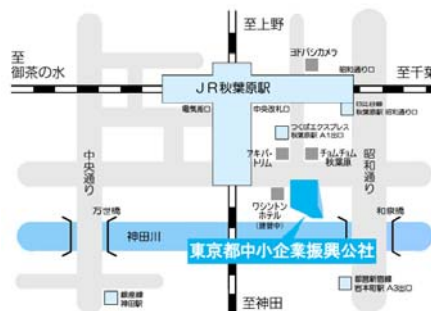
解説セミナーの参加募集内容

講師: アルマック・ジャパン LLC. 代表 長谷川

■ 開催日時と場所

午後 解説セミナー : 2014年12月5日(金) 13:00~17:00

会場 : 東京都中小企業振興公社 秋葉原庁舎 3階 会議室
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9
TEL:03-3257-0741
FAX:03-3257-0742



■ 最寄駅:

JR「秋葉原駅」中央改札口 徒歩1分
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」 徒歩3分
つくばエクスプレス(TX)「秋葉原駅」
A1出口 徒歩1分
都営新宿線「岩本町駅」 A3出口 徒歩5分

■ セミナー参加費用:

お一人様 20,000円 (配布資料代および消費税を含みます。)

■ 参加申込方法:

募集人数には制限がありますので、申込みの先着順となります。
何卒、ご了承ください。

手順 1:

参加ご希望の方は以下の問い合わせ Email アドレスへ氏名・会社名・連絡先・参加人数を記入の上、「セミナー参加希望」と記入してお申し込み下さい。
弊社にて参加申込を確認後、応募者のEメール宛に確認連絡を致します。

手順 2:

弊社からの確認Eメールを受信後、以下の金融機関へ振込をお願いします。
(振込手数料はご負担下さい。)
ご入金を確認後、「セミナーの参加証」を応募者のEメール宛に送付致します。
(会場でのお支払いは不可です。)

■ お支払い方法:

振込先口座名義 アルマック・ジャパン合同会社
りそな 銀行 小泉支店 普通 0019235
ゆうちょ銀行 (郵便振替) 14500-9779271
(他の金融機関からの振込)普通 458 - 0977927

■ お問い合わせ先 :

アルマック・ジャパン合同会社 Almak Japan LLC.

〒639-1061 奈良県生駒郡安堵町東安堵 148-19

TEL 050-3303-7266. 0743-85-7769 FAX 0743-57-5076

Email: k.hasegawa@almak-japan.com

担当 長谷川

2014年
9月3日作成